



社会福祉法人かすみ台福祉会
かすみ台第一保育園 令和5年5月31日発行

梅雨に入ると気温、湿度共に上がります。健康管理に気をつけながら今月も過ごしていきます。
5月に行われた親子de音楽リズム講師の佐藤講師の話で、卵がひよこにかえるには温めることが必要で、子育ても体温を与える(抱きしめる)、温かい対応(笑顔)がとても大切です、とのことでした。保護者の方と共に子どもの育ちを援助してまいります。

今月の予定

月	火	水	木	金	土
			1日 体育	2日	3日 布団乾燥
5日	6日 	7日 音楽リズム(ぞう、きりん組)	8日 体育	9日	10日
12日 身体測定(ぞう組)	13日 卒園遠足(ぞう組) 身体測定(きりん組)	14日 0歳児健診 身体測定(ひよこ、ぼんだ組)	15日 体育、 歯科検診 身体測定(うさぎ組)	16日 	17日
19日 身体測定(あひる1組)	20日 身体測定(あひる2組)	21日 音楽リズム(ぞう、きりん ぼんだ組)	22日 体育	23日	24日
26日 美術(らいおんグループ)	27日 美術(くじらグループ)	28日 避難訓練	29日 体育	30日	

音楽リズム…(ぼんだ、きりん、ぞう組) 和太鼓で遊ぼう
体育…(ぼんだ組)リズム運動、かけっこ、跳び箱使用のゲーム(高い所から跳び降りる)
(きりん組)跳び箱運動(踏切の練習、開脚乗り)
(ぞう組)跳び箱(5、6段に挑戦)
美術…(ぞう組)大きな模造紙に海の中の生き物を描きます。
卒園遠足…ぞう組の子どもたちが保護者の方と一緒に「江ノ島水族館」へ大型バスに乗って出かけます。
歯科検診…嘱託医の関口医師が来園し、9時から順番に受診します。なお、医師の都合により6月22日から6月15日に変更となっています。お間違いのないよう、お願いします。

(お知らせ)

- ・今月は、青梅看護学校の学生さんが、8、12、13日に実習に来ます。
- ・保育園を安全に運営していくための安全計画、事業計画、予算書の最新版を玄関中の柵に閲覧できるように設置してあります。ご覧ください。
- ・園駐車場に駐車できる番号を玄関前の柵に掲示してあります。確認の上お間違えの無いように駐車していただくようお願いします。

(5月13日に幼児組が行った親子de音楽リズムの様子)

お忙しい中、御参加ありがとうございました。子どもたちも保護者の方と音楽リズムをし、とても楽しそうでした。佐藤講師によると、日本の若者は、諸外国の若者に比べて自身を肯定的に捉えている割合が低い(自殺率が高い=自分を否定してしまう)とのこと。「～してはダメ」など制止、否定するのではなく、「そうだよね」「出来たね」など褒めてあげ「自分はこれで良いんだ」と自信を持ち、認められている、と幼児期に沢山感じる事が大事であることや、聞いて、考えて行動に移せる能力を身に付けるには、大人が指示語ではなく「～かな」の言葉かけ、例えば「ゲームばかりやっているといいのかな?」「起きなくていいのかな?」と自分で考える時間を与え自分で結論を出させることが大切だそうです。実際に試してみた保護者から「効果抜群です!」とコメントをいただきました。



リズム積み木を使ってジャンプ♪



佐藤講師による子育てアドバイス



親子で飛行機を表現♪

(保育園の畑がお引越しをしてぼんだ・きりん・ぞう組が夏野菜の苗を植えました)

野崎さんのご厚意により保育園前のグラウンドの南側に、新たに畑をお借りすることができました。ぼんだ組が、かぼちゃ・トマト・きゅうり。きりん組が、枝豆・トマト・ピーマン・きゅうり・オクラ。ぞう組がきゅうり・なすの苗と、部屋前のウッドデッキのプランターにすいかの苗を植えました。



かすみファーム



きゅうり



オクラ



トマト



すいか



なす



枝豆



ピーマン



かぼちゃ



おおきな一れ!

(クラスだより)

ひよこ組より

室内の環境にも慣れ、毎日同じ時間に食事、睡眠をとることで保育園での生活リズムが整ってきました。同じ部屋の中でも、おもちゃで遊んでいる子、眠っている子、食事中の子、それぞれが自分のペースを大切に安心して過ごしています。6月から歩行が安定した子は、靴を履き保育士と手をつないで園庭に出ます。気持ちの良い風や、汗ばむ太陽などの自然を感じたり、這い這いの子は、テラスに出て体を動かすなど、個々の遊びを楽しみたいと思います。

あひる組より

保育園での生活リズムが身につきました。靴をはいたり、靴下を履いたり、帽子をかぶったり、少しずつ身の回りのことに挑戦する子が増えてきました。自分でやろうとする気持ちを受け止めながら”できた”という自信へとつなげていけたらと思います。戸外で遊ぶことが好きな子ども達。これから梅雨に入り、戸外遊びができない時もありますが廊下で運動遊びを元気いっぱい楽しんでいきたいと思ひます。

うさぎ組より

みんなそれぞれ楽しいゴールデンウィークを過ごしたようで、連絡帳をきっかけに話をする時、「はっ」とした表情でうなずいたり、自ら「〇〇いったんだ〜」と嬉しそうに教えてくれる子もいました。芝生広場では保育者と一緒にお虫探し! 塀沿いの草をかき分けて、だんごむしやてんとう虫、バッタなどを探して楽しんでいました。必死で逃げる虫を自分で捕まえることはまだ難しいのですが、自分で捕まえられると嬉しさもひとおのようで、素敵な笑顔を見せてくれます。また「大きくなったかな?」「見に行く?」などと、なすや朝顔の成長を楽しみにしている子の姿も見られます。種をまいた朝顔はまだ芽を出ませんが、子どもたちと共に成長を楽しみにしたいと思います。これから梅雨の時期に入りますが、ホールでの運動あそびを取り入れ、元気いっぱい楽しく過ごせるよう関わっていきたく思います。



ぼんだ組より

絵本「わたしのワンピース」からあそびが発展し、自分だけのワンピース作りを楽しんでいた子ども達。ハサミに挑戦する姿も多く見られあそびの幅がぐ〜んと広がりました。また、芝生広場の鉄棒が大好きな子どもたちはぶら下がったり、前回りをしたり、友達と見せ合ったりと、自信を持ってあそんでいます。今月はグングンと育っている野菜のお世話やお散歩など自然物に触れ合えるような時間をたくさん作っていき、そして梅雨ならではの発見や経験を子どもたちと楽しみたいと思います。

きりん組より

用務員の青木さんと一緒に野菜の苗を植えてから、公園で遊ぶ日に畑へ行って水やりや観察をしています。園庭の花壇には他クラスの苗も植えてあるので同じように観察しているのですが、最近の発見はトマトに花が咲いてきたこと、かぼちゃの花はとて大きいことでした。オクラの苗が枯れつつあると「がんばれパワー」という名目で両手広げながら一斉に声援を送っています。その姿がとても微笑ましいです。公園で遊んでいる時によく生き物に遭遇するのですが、てんとう虫の卵と幼虫、そして蛾の幼虫を見つけた時は盛り上がりしていました。蛾の幼虫に関しては「これって、ヘビかな?」「ミミズじゃない?」と言って、後々「がのようちゅう」と命名していました。子ども達の会話を聞いていて笑ってしまうことが多いです。今月も様々な発見と一緒に楽しみたいと思います。

ぞう組より

天気の移り変わりが多いこの時期ですがぞう組の子ども達は元気いっぱいです。野菜の苗植えが終わり自分たちのペットボトルを持って畑で「大きくなあれ」と可愛い声で水やりをし、成長過程を楽しんでいます。毎日散歩に出かけ戸外で身体を動かし歩くスピードも速くなり体力がついてきました。子ども同士仲の良い友だちと複数で遊ぶことが増えました。遊ぶ楽しさや面白さを共有している姿を見守ったり気持ちに寄り添いたいと思ひます。給食ではビュッフェ形式が始まりました。初めての事で子ども達の目が輝いていて楽しく食べています。これから梅雨時期になりますが室内ならではの遊びを楽しみながら健康に気を付けて楽しく過ごしていきたく思います。